

2021年11月30日

家庭用・業務用冷凍食品（タイ製造鶏肉加工品） 出荷価格および容量改定のお知らせ

家庭用製品：2022年2月1日（火）納品分[※]より業務用製品：2022年3月1日（火）納品分[※]より

※納品分：当社からの納品分

味の素冷凍食品株式会社（代表取締役社長：黒崎正吉 本社：東京都中央区）は、タイで製造している鶏肉加工品の家庭用製品4品の出荷価格改定と1品の容量改定を2022年2月1日（火）納品分より、業務用製品40品種の出荷価格改定を2022年3月1日（火）納品分より実施します。

当社では、常に価値ある製品を適正な価格でお客様に提供するため、合理化・効率化によりコストアップを吸収し、出荷価格の維持に努めてまいりました。しかしながら、昨今の原材料費、エネルギー費、包材費等の製造コストおよび物流費の上昇により、一部製品の当社出荷価格および容量改定を実施せざるを得ない状況となりました。タイで製造している鶏肉加工品におきましては、新型コロナウイルス蔓延のため、現地生産に影響が出ておりましたが、このたび、安定に供給できる目途が立ちましたので、ご案内します。

1. 対象製品

（1）家庭用製品（計5品）

- 1) 出荷価格改定：4品
 - ・「ザ★@から揚げ」
 - ・「塩麹レモンから揚げ」
 - ・「若鶏の備長炭焼き」
 - ・「グリルチキン 黒胡椒」

- 2) 容量改定：1品
 - ・「やわらか若鶏から揚げ ポリユームパック」

（2）業務用製品

出荷価格改定：40品種（唐揚げ、グリルチキンなどの鶏肉加工品）

2. 出荷価格および容量改定による値上げ幅

家庭用製品 約6～10%
業務用製品 約6～8%

3. 改定時期

家庭用製品 2022年2月1日（火）納品分より
業務用製品 2022年3月1日（火）納品分より

※容量改定を実施する家庭用製品については、2022年3月以降、順次出荷切替え